

平成 24 年度は、次のとおり延 18 件について審査を行いました。

	開催日	検討課題	審議の結果
第 1 回	9 月 18 日	(1) 2 類糖尿病性腎症合併高コレステロール血症患者に対するスタチンの有効性の検討	・承認しました。
		(2) 胆道癌切除例に対する TS-1 術後補助化学療法 Feasibility 試験	・承認しました。
		(3) 浸潤性膵管癌切除症例に対する門注療法及びゲムシタピンを用いた術後補助化学療法の第 II 相試験	・承認しました。
第 2 回	10 月 2 日	(1) 免疫抑制療法による B 型肝炎ウイルスの再活性化—長期経過を基にした医療経済的に適正な対策法の確立—	・承認しました。
		(2) 進行がん患者を対象とした予後予測の指標の再現性の検証試験	・承認しました。
		(3) 進行がん患者の発熱における腫瘍熱と感染を鑑別する因子を同定する観察的研究	・承認しました。
		(4) 終末期癌患者の倦怠感および食欲不振におけるコルチコステロイド治療の有効性と有害事象を予測する因子に関するコホート研究	・承認しました。
		(5) 終末期癌患者の呼吸困難におけるコルチコステロイド治療の有効性と有害事象を予測する因子に関するコホート研究	・承認しました。
		(6) 終末期癌患者の呼吸困難におけるモルヒネ持続皮下・静脈注射のコミュニケーションへの影響を予測する因子に関するコホート研究	・承認しました。
第 3 回	12 月 4 日	(1) 転移・再発乳がんに対するアンストラサイクリン系薬剤とティーエスワンのランダム化比較試験	・承認しました。
		(2) がん患者における不完全消化管狭窄による嘔気に対するオランザピンの有効性についてのランダム化比較試験	・承認しました。
第 4 回	12 月 13 日	(1) 認知症を有する患者の透析拒否への対応	・継続審議としました。
第 5 回	2 月 28 日	(1) 進行・再発乳癌患者に対するエリブリンの安全性および有効性に関する検討	・承認しました。
		(2) HER 2 陽性のホルモン感受性閉経後乳癌に対するアロマトーゼ阻害剤とトラスツズマブの併用術前薬物療法による第 II 相試験	・承認しました。
第 6 回	3 月 22 日	(1) 外来通院する関節リウマチ患者のヘルスプロモーション行動に影響する要因の検討	・承認しました。

		(2) 遷延性意識障害患者の栄養療法への家族の不承認に対する対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の倫理委員会にて審議することとなりました。</li> </ul>
		(3) 内服困難患者に院内使用する座剤の作成・使用に関して	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の倫理委員会にて審議することとなりました。</li> </ul>
		(4) 膀胱癌に対する臨床的研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・承認しました。</li> </ul>